

カメラと写真・映像のワールドプレミアショー
 **CP+ CAMERA & PHOTO IMAGING SHOW 2024**

新進写真家発掘のためのフォトコンテスト

ZOOMS JAPAN 2024 ショートリスト決定！
グランプリ、準グランプリは 2/19(月)発表

カメラと写真映像のワールドプレミアショー「CP+（シーピープラス）」は、昨年8月よりプロの写真家を目指す方を対象に開催していた「ZOOMS JAPAN 2024（ズームス・ジャパン）」において、応募総数212作品の中から、ショートリスト8名を決定しました。なお、グランプリ・準グランプリは2/19(月)に発表いたします。グランプリ・準グランプリ受賞作品はCP+2024の会場で展示され、同年10月にパリで開催される写真映像機器ショー「Salon de la Photo（サロン・ドゥ・ラ・フォト）」の会場でも展示されます。さらに、受賞者は同イベント期間中に現地パリに招待され、フランス写真界関係者と交流することができます。

【総評】

今年、ZOOMS JAPANでは日本人3名そして海外審査員3名、トータル6名による審査を行いました。キュレーター、ギャラリスト、編集者など「写真」というメディアを扱いながらも異なる分野で活躍するプロによる審査。自身の作品が国外からの視点も含めて、どのように見られるのか。そこへの期待を表すかのように、応募された作品のジャンル、さらには応募者の年齢、性別、あるいは国籍も多様性に富むものでした。200を超える作品の中から審査によって30名まで絞られ、さらにそこから選ばれたのが今回発表するショートリストの8名です。異なる視点を持つ国際色豊かな審査員同士の議論はとても豊かな時間でした。おめでとうございます。

プロジェクトディレクター 速水惟広

ZOOMS JAPAN 2024 開催概要

CP+は、フランスのフォトコンテスト「Les Zooms（主催 Salon de la Photo）」に賛同し、日本の写真家の世界進出を応援するため、2015年からZOOMS JAPANを開催しています。

■ショートリスト選出作品（応募者名 / 作品のテーマ）

彩乃 / 家族でファミレスに行ったことない人としか結婚したくない。

遠藤 励 / 僕はその血が美しいと思った。

駒瀬 由宗 / NEW NATURE

柴田 早理 / Anthropocene Plastics

田所 拓馬 / 写継ぎ

豊吉 雅昭 / ある緑内障患者の見え方

畑 直幸 / Perigee and Apogee

山西 もも / 光の王国

■結果（グランプリ1名、準グランプリ1名）発表：

2024年2月19日(月) CP+2024 プレスリリースおよびオフィシャルウェブサイトにて













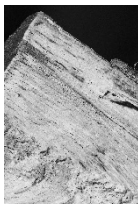
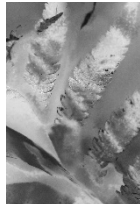

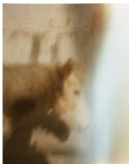
■主催：CP+実行委員会

■協力：Salon de la PHOTO

■後援：文化庁

■ZOOMS JAPAN 2024 URL：<https://cpplus.jp/zoomsjapan/>

ショートリスト一覧

<p>氏名：彩乃 テーマ：家族でファミレスに行ったことない人として結婚したくない。</p>		
<p>氏名：遠藤 励 テーマ：僕はその血が美しいと思った。</p>		
<p>氏名：駒瀬 由宗 テーマ：NEW NATURE</p>		
<p>氏名：柴田 早理 テーマ：Anthropocene Plastics</p>		
<p>氏名：田所 拓馬 テーマ：写継ぎ</p>		
<p>氏名：豊吉 雅昭 テーマ：ある緑内障罹患者の見え方</p>		
<p>氏名：畑 直幸 テーマ：Perigee and Apogee</p>		
<p>氏名：山西 もも テーマ：光の王国</p>		

(応募者名 50 音順)

【Les Zooms について】

「Les Zooms」は、半世紀の歴史を持つフランスの写真映像機器ショー「Salon de la Photo」が、新たな才能を発掘するために毎年行っているフォトコンテストです。「Les Zooms」では、専門家の審査によるエディター賞、一般の投票によるパブリック賞が選ばれます。各受賞作品は「Salon de la Photo」の会場で展示され、フランス写真界の注目を集めています。CP+は「Salon de la Photo」と協同して、「Les Zooms」の受賞作品をCP+会場で展示し、日仏両国の受賞者の交流を図るなど日仏写真文化交流の促進に努めています。



プロジェクトディレクター



速水惟広

『T3 PHOTO FESTIVAL TOKYO』創設者、株式会社シー・エム・エス取締役/director

写真雑誌「PHaT PHOTO (ファットフォト)」編集長を経て、2017年に上野公園にて東京で初となる屋外型国際写真祭「T3 PHOTO FESTIVAL TOKYO」を開催。その後、2020年より東京駅東側エリアに舞台を移す。これまでに手掛けた主な企画展に「The Everyday -魚が水について学ぶ方法-」(共同キュレーター きりとりめでる、2022)、アレハンドロ・チャスキエルベルグ「Otsuchi Future Memories」(岩手県大槌町、2016ほか)。最近の活動に世界報道写真財団のJoop Swart Masterclass Selection Committeeメンバー(2020)、Photo Vogue Festival 審査員(イタリア、2021)、Critical Mass 審査員(米国、2022)など。

審査員



網野奈央

編集者/torch press 代表/雑誌「IMA」編集部



打林俊

写真史家/写真評論家



河西香奈

KANA KAWANISHI GALLERY
/PHOTOGRAPHY ディレクター



マーク・プルースト

キュレーター



エミール・パシヤ・バレンシア

雑誌「TEMPURA」編集長



マルティナ・バチガルボ

写真家/雑誌「6 MOIS」編集部

CP+2024 開催概要

■名称 CP+(シーピープラス) 2024

■開催日程 会場イベント：2024年2月22日(木)～25日(日) 4日間

22日(木)	10時～12時	VIP・プレス入場時間
	12時～18時	一般来場者入場時間
23日(金・祝)	10時～18時	一般来場者入場時間
24日(土)	10時～18時	一般来場者入場時間
25日(日)	10時～17時	一般来場者入場時間

オンラインイベント：2024年2月22日(木)～25日(日) 4日間
(オンラインイベントアーカイブ：2024年2月26日(月)～4月1日(月))

■開催場所 会場イベント：パシフィコ横浜 [神奈川県横浜市西区みなとみらい1-1-1]
オンラインイベント：<https://cpplus.jp>

■入場 会場イベント：公式サイトからの来場事前登録(入場無料)
オンラインイベント：参加登録不要

■主催 一般社団法人カメラ映像機器工業会(CIPA)

■後援 経済産業省/観光庁/神奈川県/横浜市/横浜商工会議所/日本貿易振興機構(JETRO)

■特別協力 日本カメラ博物館/日本新聞博物館/横浜美術館

■協力 公益社団法人応用物理学会/カメラ記者クラブ/東京写真記者協会/日本営業写真機材協会/一般社団法人日本オプトメカトロニクス協会/一般財団法人日本カメラ財団/一般社団法人日本光学会/公益社団法人日本広告写真家協会/一般社団法人日本写真映像用品工業会/公益社団法人日本写真家協会/一般社団法人日本写真学会/協同組合日本写真館協会/公益社団法人日本写真協会/一般社団法人日本写真文化協会/一般社団法人日本電子回路工業会/日本フォトイメージング協会/一般社団法人日本望遠鏡工業会/パシフィコ横浜/公益財団法人横浜観光コンベンション・ビューロー(50音順)

■主な出展分野

カメラ、レンズ、フォト・ビデオアクセサリ、プリンター、画像・動画編集ソフト、ディスプレイ、プロジェクター、フォトブック、プリントペーパー、スタジオ用品・機材、ドローン、ウェアラブルカメラ、SNSなどのサービス、スマホ関連機器・サービス、双眼鏡・望遠鏡など

<本展に関する報道関係からのお問い合わせ>

CP+運営事務局 E-mail: press@cpplus.jp

※メールでのお問い合わせをお願いいたします